

2021年度 春季「国際インターンシップ」募集要項

1. 「国際インターンシップ」の目的

本学における「国際インターンシップ」は、学生の総合的な人間力を培う実践的キャリア教育として行われます。学生の皆さんが、自らの専門分野や進路に関連した受入企業、或いは全く異なる業際での研修を通して、国際性とリーダーシップ力を醸成するとともに、グローバルな視点で自らのキャリア（生き方や進路）を検討することを目的としています。

2. 「国際インターンシップ」とは

学生は、日常とは異なる状況下（受入企業・組織での活動、異なる社会状況・言語等）で、社会の課題に挑む力、自己を見つめる力を育み、多様な人々とのコミュニケーションを通して、現代社会で活躍するためのスキルとマインドを磨きます。

本学では、2016年度に「海外インターンシップ」を3ヶ国3拠点でトライアルを開始、2017年度以降3年間は「国際インターンシップ」として、年々プログラム規模を拡充してきました。4年目となる2019年度は、計73名の学生が14か国48拠点37の受入企業・組織にて研修に参加しました。

2020年度は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大の状況を鑑み、夏季の国際インターンシップの実施を中止しましたが、春季には11企業・組織のご協力を得て、オンラインでの研修を実施しました。2021年度夏季には再びオンラインでの研修を実施し、19企業・組織のご協力を得て56名の学生が研修に参加しました。

2021年度春季は、本学が定める学生の海外派遣に係る4つの条件がすべて満たされた場合にのみ、海外渡航を伴うプログラムとして実施する予定です。

各受入先の情報は、募集説明会で配布された2021年度春季「国際インターンシップ」（海外拠点実地研修）受入予定企業等一覧を参照してください。函館キャンパスの学生は、当該資料を教務担当窓口にて入手してください。

3. 認定単位

国際インターンシップ（以下「研修」）に参加する学生が本プログラムを修了した場合、工学系教育研究センター（以下「CEED」）の支援を受ける学生を除き、学部学生は全学教育科目「インターンシップA又はB（国際2021）」の単位が認定されます。また、大学院生には、大学院共通授業科目「国際インターンシップ2021A又はB」の単位が認定されます。CEEDから支援を受ける学生の単位認定についての詳細は、CEED窓口にご確認ください。

4. 応募要件

応募者は以下のすべての要件を満たすことが必要です。

- (1) 北海道大学に在籍する者のうち、2021年4月1日時点で、学部2年生以上であること

※最終年次の学生を除く。

※過去に「国際インターンシップ」を履修した学生も、再度履修可能。

※現代日本学プログラム学生及び海外長期留学中の学生については、国際インターンシップ担当に要相談。

- (2) 原則として、本研修が定めるすべての授業に参加が可能で、かつ、受入企業・組織が提供する研修全日程に参加できること
- (3) 本研修参加の動機や目標を明確に描くことができ、主体的に現地提供の研修に参加する意欲があること
- (4) 研修参加にあたって、心身ともに支障がないこと
- (5) 現地受入企業・組織が実施する本研修参加に必要なかつ支障がない英語能力を有すること

5. 参加費用・各種渡航手配

本研修にかかる全ての費用は、派遣学生が負担します。ただし、下記第6項に示すように充実した奨学金制度により、皆さんの経済的負担を軽減させます。

国内・国際線フライトについては、原則として、本学が認める便とします。手配の詳細については、今後授業などでご案内します。現地宿泊先については、本学あるいは受入企業・組織が紹介する場合がありますが、それ以外については大学が指定する旅行代理店を通じての手配となります。

6-1. 「北海道大学校友会エルム」による奨学金

「校友会エルム」の支援により、本国際インターンシップに参加する学生に奨学金（返済不要）として8万円（予定）が支給されます。

6-2. 奨学金「北海道大学フロンティア基金新渡戸カレッジ（海外留学）奨学金」

新渡戸カレッジ生が単位認定を受ける目的で国際インターンシップに参加する場合、「北海道大学フロンティア基金新渡戸カレッジ（海外留学）奨学金（返済不要）」に申請することができます。申請を希望する場合は、「新渡戸カレッジ履修の手引き」を参照の上、新渡戸カレッジオフィスへお問い合わせください。

6-3. 奨学金「北海道大学・ニトリ海外留学奨学金」

前項6-2申請対象以外の学生は、「北海道大学・ニトリ海外留学奨学金（返済不要）」に申請することが可能です。本奨学金に採用された場合、1回の国際インターンシップ参加につき奨学金として5万円が支給されます。

「北海道大学・ニトリ海外留学奨学金」を申請する場合は、別途申請書等の提出が必要です。申請の詳細については、国際インターンシップ参加決定後にご案内します。

6-4. 工学系教育研究センター(CEED)支援

工学系教育研究センター(CEED)では工学部、工学院、情報科学院及び総合化学院の工学系の学生を対象に交通費等のインターンシップ支援を実施しています。支援を受けるための条件や支援内容についての詳細は、CEED窓口にご確認ください。

7. 応募

以下の応募期間に、応募書類を所定の方法にて提出してください。

(1) 応募期間：2021年12月8日(水)09:00～2021年12月15日(水)13:00

(2) 応募書類

1. 参加申込フォーム
2. 参加申込書・参加目的レポート・希望研修先・面接日程シート
 ※必ず、PCにて作成し、書面保護のパスワード(英字と数字を混ぜた6桁)を設定すること
 ※エクセルのP1～P5のすべてのシートに入力すること
3. 自己申告書
4. 英語能力を証明するスコア等の写し

(3) 応募書類提出方法

	書類名	注意事項	提出方法	書類取得・公開先
1	参加申込フォーム	—	以下URLから送信 https://bit.ly/3EHL01E	—
2	参加申込書・参加目的レポート・希望研修先・面接日程シート	手書き不可、PCにて作成、パスワードにて保護	任意の6桁のパスワードで保護のうえ、メールにて提出。パスワードは書面提出とは別のメールで送信。	書類取得方法は募集説明会でお伝えします。
3	自己申告書	要自署 要保証人署名		提出先： huiip@academic.hokudai.ac.jp
4	英語スコアの写し	全員必須		—

<補足事項>

※参加申込書・参加目的レポート・希望研修先・面接日程シートについては、PCにて作成し、パスワード(英字と数字を混ぜた6桁)を設定してメールに添付して提出してください。

※自己申告書については、手書きまたはPCにて作成し、必ず本人及び保証人が署名したものをスキャンして上記と同じパスワードを設定したPDFデータをメールに添付して提出してください。

※応募時に保証人の署名がある自己申告書を提出することが難しい学生は、「自己申告書に記載されている内容が事実であることを保証します」という一文が保証人により書かれた電子メールを国際インターンシップ用メールアドレス(huiip@academic.hokudai.ac.jp)宛てに転送してください。その場合、本人及び保証人の署名がある自己申告書は必ず面接時に提出してください。

令和3年11月

※英語スコアについては、上記と同じパスワードを設定したデータをメールに添付して提出してください。1年次の授業で受験したTOEFL ITPのスコアも有効です。結果通知を紛失した学生は、高等教育推進機構窓口⑧・⑨にスコアを問い合わせてください。編入等によりスコアを提出できない学生は、事前に国際インターンシップ担当宛にメールで連絡してください。

※設定したパスワードは、応募に必要な書面の提出とは別のメールにて、国際インターンシップ担当宛に送信してください。

※メールの件名に、応募者名、プログラム名、応募する旨を明記

例：【北大花子】2021年度春季国際インターンシップに応募します

8. 選考について

書類審査及び面接審査をもとに企業等とのマッチングを行います。

書類審査結果は、2021年12月21日（火）以降、メールにて応募者に通知します。その際、面接審査の場所と日時を併せて通知します。

面接審査は、以下のいずれかの日時に実施します。

【2021年12月23日（木）09:00～17:00、24日（金）09:00～12:00】

必ず、指定された場所に、面接開始5分前までに集合してください。連絡のない無断欠席は権利の放棄とみなすことがあるので注意してください。

※やむを得ない事情が発生した場合、速やかに担当に連絡し指示を受けてください

(huiip@academic.hokudai.ac.jp, Tel: 011-706-8040)。

面接審査は1グループ3名程度のグループ面接です。札幌キャンパス在籍の学生は対面で、函館キャンパス在籍の学生はオンラインで面接を行います。上述の時間帯で1グループにつき40分程度にて行います。

選考及びマッチング結果については、2022年1月4日（火）以降、メールにて応募者に通知します。

9. 授業

本研修参加者は、原則としてすべての授業に参加することが必要です。研修前後の授業は、一部を除いて、6 講時（18:15～ 19:45）に実施します。

授業日程（予定）

授業回	授業日	授業内容
1	2022 年 1 月 12 日 (水)	事前①：オリエンテーション
2	2022 年 1 月 26 日 (水)	事前②：インターンシップの心構え, 企業研究・地域研究
3	2022 年 2 月 8 日 (火)	事前③：危機管理
4	2022 年 2 月 14 日 (月) – 2022 年 2 月 15 日 (火)	事前④：個別面談
研修	3 月 (1～ 2 週間)	企業等での研修 (海外拠点現地)
5	2022 年 4 月 14 日 (木)	事後①：振り返り
6	2022 年 4 月 28 日 (木)	事後②：全学成果報告会

10. 問い合わせ先【国際インターンシップ担当】

学生交流ステーション109室

学務部国際交流課 石倉・中島・望月

TEL：011-706-8040 E-mail：huiip@academic.hokudai.ac.jp

1.1. その他

- (1) 本研修への参加は、派遣学生が渡航に必要な諸条件を満たしていることを前提とします。
- (2) 渡航派遣は、本学が定める学生の海外派遣に係る4つの条件がすべて満たされた場合にのみ、認められます。
- (3) 渡航派遣が認められない場合、それによって発生したキャンセル料等の費用は派遣学生が負担することが求められます。
- (4) 応募の時点で有効な旅券を所持していない学生、または派遣国に入国するのに必要な旅券の残存期間が足りていない学生は、応募の時点で旅券申請に必要な書類を全て用意してください。
- (5) 最終意思確認の締切日時は、2022年1月6日(木)13時です。マッチング結果通知から最終意思確認締切まで2日しかないため、保証人の方には本研修への参加について応募前に承諾を得るようにしてください。
- (6) 企業・組織とのマッチング後に、参加の最終意思確認と北海道大学への誓約書「新型コロナウイルス感染症の影響下における渡航についての誓約書」及び「北海道大学国際インターンシップ研修参加誓約書」を提出していただきます。誓約書の内容を事前に確認したい方は、説明会にてお尋ねください。その後、受入企業・組織と学生の間で、誓約書の提出が求められます。
- (7) 第5項の「参加費用」については、日本国内移動費、国際線航空運賃、現地交通費、旅券・査証取得経費、学研災付帯海外留学保険料、JCSOS海外危機管理システムJ-TAS加入料、宿泊費、食費、予防接種費用、出入国管理に対応するための諸費用、研修先への土産等購入費、その他個人的費用等があります。
- (8) 原則として、現住所あるいは帰省先(国内のみ)からの出発・帰着となります。前後に私的旅行を組み込むことはできません。
- (9) 授業やテスト等と本研修の授業・研修日程が重なる場合は、原則として本研修には参加できません。
- (10) 派遣国入国時及び日本帰国時には、それぞれの国の政府が定める防疫措置規定に従って行動してください。
- (11) 大学または受入先の方針に基づき、派遣国や地域における流行性疾患および治安の悪化等のため研修先への派遣を中止する場合があることをご了承ください。
- (12) 参加者には、在学期間中及び卒業後も、国際インターンシップの評価や広報活動への積極的な協力が期待されます。
- (13) 成績評価及び単位の付与は、2022年8月頃を予定しています。